

**第 14 回 横浜国立大学 工学研究院等技術部
技術部技術報告会プログラム**

日時：2018 年 9 月 26 日（水）

13：00～（受付 12：30～）

会場：横浜国立大学 中央図書館 1 階メディアホール（口頭発表）

// // 情報ラウンジ（ポスター発表）

■13：00～ 開会挨拶および技術部活動報告

森下豊（技術長）

■13：10～ 技術報告（第 1 部：口頭発表 発表：15 分 質疑応答：5 分）

13:10～13:30 A1 学生の居残り状況把握サポートツール「居残り電子管理システム」
～開発、提供そして運営における技術的支援の在り方～

○瀬尾明香¹、畠中雄一¹、今村しおり¹、和久井健司²、安達俊明³、池田茂⁴、森下豊⁵
(¹計測制御技術班、²応用分析技術班、³応用加工技術班、⁴情報システム班、⁵技術長)

13:30～13:50 A2 KISTEC との業務提携と実務研修の報告

○石原 晋次¹、高梨基治¹

(¹機器分析評価センター)

13:50～14:10 A3 教職・職協働による理工学系の教育研究活動の発信

○池田茂¹、瀬尾明香²、原山大²、森下豊³

(¹情報システム班、²応計測制御技術班、³技術長)

14:10～14:30 A4 可燃性液体取扱事務所における火災事故防止のための体験型安全教育

○小柴佑介（応用分析技術班）

■14：30～14：40 休憩

■14：40～ 技術報告（第 2 部：ポスター発表 会場：中央図書館 1 F 情報ラウンジ）

14：40～15：00 ポスター発表（前半）

- ・ 応用分析技術班
- ・ 計測制御技術班

15：00～15：20 ポスター発表（後半）

- ・ 応用加工技術班
- ・ 情報システム班
- ・ 安全衛生管理担当

■15:25～ 技術報告（第3部：口頭発表 発表：15分 質疑応答：5分）

15:25～15:45 A5 横浜国立大学の技術組織である技術部のこれまでとこれからの変化
～平成30年度SD研鑽グループ支援研修活動報告～

○池田茂¹、寺尾喬²、森康之³、高橋龍太郎^{2,4}、岡田功⁴、森下豊⁵、
野口健二⁶、三浦法長⁷、清水博史⁸、高田一⁹

(¹情報システム班、²応用加工技術班、³計測制御技術班、⁴技術長補佐、⁵技術長、
⁶理工学系教務課副課長、⁷理工学系管理課長、⁸理工学系事務部長、⁹技術部長)

15:45～16:05 A6 可燃性ガス二成分系混合気のN₂O雰囲気における燃焼上限界の予測法の提案

○小柴佑介（応用分析技術班）

■16:05～ 総評（技術部長）、閉会挨拶（技術長）

■ポスター発表一覧

P1 互いに助け合うことが難しい業務環境と複雑な指示命令系統および特殊な組織形態で
横浜国立大学の運営・教育・研究を支える技術職員の業務 ～安全衛生情報提供・遠隔講
義・部局広報、教職員が必要となる部局情報の合理的な発信・学生向け情報提供・学生
の居残り管理のための情報システム開発と提供～

○池田茂¹、安達俊明²、瀬尾明香³、畠中雄一³、今村しおり³、古川宏之⁴、原山大³、
和久井健司⁴、山本未来³、森康之³、高橋龍太郎^{2,5}、森下豊⁶

(¹情報システム班、²応用加工技術班、³計測制御技術班、⁴応用分析技術班、⁵技術長補佐、⁶技術長)

P2 機械加工実習（溶接・溶断）における安全教育と課題

○寺尾喬（応用加工技術班）

P3 学生実験（材料強度実験）の紹介と課題

○岡安和人（応用分析技術班）

P4 USB小型ネットワークアナライザの学生実験への利用

○森康之（計測制御技術班）

P5 横浜国立大学の技術組織である技術部のこれまでとこれからの変化
～平成30年度SD研鑽グループ支援研修活動報告～

○池田茂¹、寺尾喬²、森康之³、高橋龍太郎^{2,4}、岡田功⁴、森下豊⁵、
野口健二⁶、三浦法長⁷、清水博史⁸、高田一⁹

(¹情報システム班、²応用加工技術班、³計測制御技術班、⁴技術長補佐、⁵技術長、
⁶理工学系教務課副課長、⁷理工学系管理課長、⁸理工学系事務部長、⁹技術部長)

P6 機械加工実習（フライス盤）作業内容の検討

○高橋龍太郎（応用加工技術班、技術長補佐）

<特記事項>

本年度より上記ポスター発表以外にも技術部職員全員による業務報告のポスター発表を行います。今年度につきましては「技術部職員の相互理解を深めよう」をテーマとし、学生実験や研究室に係わる業務のほか、技術部業務の紹介、所有資格、スキルなど、自分の業務に関してポスター発表を行います。